第1086回 市売市況表

（令和5年7月12日実施）

長野県森林組合連合会　伊那木材センター

TEL0265-72-2684　　Fax0265-76-8759

○ 強気配　－ 保合　△ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎥)	中値(円/㎥)	安値(円/㎥)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	17,000	15,000	13,000	△	需要低調
		直	16～22	19,000	15,000	13,000	△	
		直	24～30	18,000	15,000	11,000	△	
	4.0	直	14～16	17,000	15,000	11,000	△	需要低調 一部、4m土台取りに需要あり
		直	18～22	19,000	16,000	13,000	－	
		直	24～28	19,000	15,000	12,000	△	
		直	30上	39,000	18,000	10,000	△	
	6.0	直	16～20	24,000	19,000	15,000	－	
すぎ	3.0	直	14～16	10,000	7,000	6,000	－	価格横ばい。 一部、3m柱取りに需要あり
	3.0	直	18～22	15,000	14,000	10,000	－	
	4.0	込	20上	15,000	13,000	9,000	－	
	4.0	直	24～28	19,000	15,000	9,000	－	
	4.0	直	30上	20,000	14,000	9,000	－	大径材（40cm上）需要低調
からまつ	4.0	込	18～40	20,000	18,000	6,000	－	合板需要低調
くり	2.0～4.0	込	13～36	25,000	12,000	6,000	△	材の劣化早く、値下げ傾向
こなら	2.0～4.0	込	12～48	41,000	17,000	9,000	△	
さくら	3.0～4.0	込	14～48	40,000	15,000	5,500	△	
くるみ	2.0～4.0	込	22～44	20,000	15,000	5,500	△	

出品量 1,644 ㎥　　販売量 1,504 ㎥　　落札率 91 %　　買い方 25 社

今回は、時期的に材の傷みが早いことから、樹種問わず全体的に値下げ傾向となりました。
スギ・ヒノキ製材用は依然として需要低調で値下げ傾向です。ヒノキ元玉の良材のみ前回市からやや値を戻しましたが、やはり需要は低調です。
需要に応じた造材をしていただくためにも、事前のご相談をお願いします。
広葉樹については、前回からさらに値下げとなりました。時期が悪く価格が伸びにくいため、出材予定の方は事前にご相談ください。
合板向けは、相変わらず需要低調ですので、引き続き直造材を心掛けてください。
今後も販売に苦戦が予想されますが、木材が円滑に流通するよう努力して参りますので、引き続き出材にご協力くださいますようお願い申し上げます。

【お願い】出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。
（安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくお願いします。）

次回　　令和5年8月9日（水）